

# イネ科通信 55

## セイタカヨシとヨシ



写真上段左はヨシです。上段右はセイタカヨシです。両者とも多年草ですが常緑ではありません。冬には枯れて春先に新芽を出します。

ヨシは水辺に群生する大型の多年草で、太くて長い根茎があります。稈は高さ1～3m、葉身は普通途中から垂れ下がります。

セイタカヨシも水辺に生える大型の多年草、ヨシに似て稈は高さ2～4m、葉身は硬くて稈と鋭角をなして直立、葉は垂れることがないので遠方からでも見分けられます。

下の写真は冬になって地上部が枯れたものです。下左の写真を拡大したものが右側のものです。この2枚の写真からヨシなのかセイタカヨシであるのか同定したいのです。どこに着目すればよいのでしょうか。

写真をよく見るとセイタカヨシの最上部の葉身は花序よりも高くなっています。一方、ヨシは最上部の葉身は花序よりも低い位置にあります。

下の2枚を見ると最上部の葉身は枯れたため少し曲がっていますが、花序よりも高い位置にあります。

従って、これはセイタカヨシであることがわかります。